

フレッシュマンコーナー

今までとこれから

山口市医師会 とりい脳と女性のクリニック

鳥居 麻由美

平成 27 年 4 月に脳神経外科医の夫が山口市に「とりい脳神経外科クリニック」を開院し、2 年後の平成 29 年 6 月に産婦人科を増築開院しました。名称を「とりい脳と女性のクリニック」と変え、早いもので 2 年以上の月日が経ちます。

宇部市で生まれ、大学で同級生だった千葉県出身の夫とともに、山口大学の医局に所属し、まずは大学病院で研修させていただきました。直属の上司が腫瘍専門だったため、初年度から難しい疾患を経験できました。上司が渡米中に同時多発テロがあり、「空港が閉鎖して帰れなくなった」と連絡があったとき何日間も音信不通となったときの記憶は鮮明です。今では当たり前になった抗癌剤なども先駆けて扱っていたので、投薬量などを間違えないよう非常に緊張しました。やたら日焼けして帰国した上司がすごい笑顔だったのも覚えています。大学の医局はお堅いイメージがありますが、当時はのんびりした部分もありました。教授・准教授回診前に、各々のファン（入院患者さん）がお化粧しようとするので注意する、といったことは産婦人科ならではのかもしれません。当直中の空いた時間に病棟の食堂で、患者さんの受験勉強をみていたこともあります。癌治療中の患者さんが病室で宅配ピザを頼んだ時は、主治医連帯責任（？）ということで、二人で師長さんに怒られました。

その後、山口県立総合医療センターで研修しました。当時は短期で転勤していくのが通例でした

が、手術のいろはを教わるのに数か月では物足りなく、部長に口添えしてもらって延長してもらいました。他科の研修医も多く、当直の合間をぬって皆で防府の町へ繰り出すのも楽しみでした。その時の友人たちとは今も交流が続いています。

次の研修先の山口労災病院では、二人の上司に指導していただきました。女性の部長のもとで働くのは当時も今も他にない経験で、女医であるということを生かした診療スタイルを学ばせてもらいました。3 人でご飯に行く時などは看護師さんたちから「親子水入らず」などと笑われていましたが、若手として知りたいこと、やりたいことはどんどん言いなさいという指導は本当に有難かったです。山口県立総合医療センターと山口労災病院で手術の基礎を学びました。

再び大学に戻った時に結婚し、数少ない産婦人科医より更に少ない脳神経外科医の夫の転勤にあわせて長門市、小野田市、柳井市、山口市、下関市と転々としました。私も転勤すると夫婦生活が破綻するので、山口県立総合医療センター勤務に固定していただき、柳井市から往復 3 時間かけて通勤しました。勤続年数は山口県立総合医療センターが一番長くなりましたが、医局から若い先生が毎年研修に来るのもよい刺激になりました。研修医だった先生方が今は中堅で働いて、紹介状のやり取りなどで頼もしく感じることも多々あります。

開業して手術をすることはなくなりましたが、

毎年ワーストの山口県の子宮・乳癌検診率の向上に、少しでも役立てたらと思いながら日々外来をしています。過去の経験は全て今の私のベースです。幸い、大学病院や県立医療センターには研修医時代から指導して下さった先生方が今もいらっしゃるの、患者さんの紹介や問い合わせなど、医療連携がスムーズなのは非常に有難いことです。

脳外科併設のため MRI まで完備している珍しい産婦人科として、山口県・山口市医師会の諸先生方にご指導いただきながら、疾患の早期発見、診診連携、病診連携に努力したいと存じます。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

『会員の声』原稿募集

投稿規程（平成 27 年 5 月から）

- 1) 投稿は本会会員に限ります。
- 2) 内容につきましては、医療・医学に関連するものに限定させていただきます。
- 3) 他誌に未発表のものに限ります。
- 4) 同一会員の掲載は、原則、年 3 回以内とさせていただきます。
- 5) 字数は 1,500 字程度で、文章には必ずタイトルを付けてください。
- 6) 外国語単語の使用は認めますが、全文外国語の場合は掲載できません。
- 7) 学術論文については、その専門的評価が問題となる場合があるため、掲載できません。（『山口県医学会誌』への投稿をお願いします。）
- 8) ペンネームでの投稿は不可とさせていただきます。
- 9) 送付方法は電子メール又は CD-R、USB メモリ等による郵送（プリントアウトした原稿も添えてください）をお願いします。
- 10) 編集方針によって誤字、脱字の訂正や句読点の挿入等を行う場合があります。また、送り仮名、数字等に手を加えさせていただくことがありますので、ある意図をもって書かれている場合は、その旨を添え書きください。
- 11) 原稿の採用につきましては、原稿をいただいた日の翌月に開催する広報委員会で検討させていただきますが、内容によっては、掲載できない場合があります。

【原稿提出先】

山口県医師会事務局総務課内 会報編集係

〒753-0814 山口市吉敷下東 3-1-1 山口県総合保健会館 5 階

TEL : 083-922-2510 FAX : 083-922-2527

E-mail : kaihou@yamaguchi.med.or.jp